

「土しやさいがいから守るには」

東桂小学校 三年 北野 冬実

わたしはさいいしよ、土しやさいがいをせん
ぜん知りませんでした。今年の7月、テレビ
で北九しやうの土しやさいがいのニュースを
見てお父さんに

「どうして大きな山がくずれなの？」
と聞ききました。お父さんは

「たくさん雨がふると山に雨水がしみこん
で土とまざる。そして土がやわらかくなっ

て大きくどしゃつてくずれることがあるんだよ。
でもね。一番こわいのは、そのくずれた土が
もつと雨水や岩などと合体してすごい力とス
ピードで下に流れることもあって、その
先に人や家とかがあつた時、せんぶをのりこ
んでしまふんだよ。あつという間にせんぶの
形がなくなつてしまふんだよ。」
と教えてくれました。

わたしは、そんなかんとんに家や人のいの
ちとかをうばつてしまふさいがいが、とても

こわいと思いました。

お父さんが小学生の時、大月市にあった山
いよいよいちやんちのうら山がくずれた時のこ
とを教えてくださいました。まどがうすかわれて
家の中にくさんの土が入っていたそうです。
わたしの近くの人がとてこわい思いをした
こと聞いて、わたしはもっここわくなりまし
た。

わたしは、どうしたらうさいがいから守れる
か考えました。でも、分からなかったからお
父さんに聞いたら、

「山に木をたくさんうえることや、谷にさ
ぼうダムというコンクリートのかたいけを
作って下に土を出さないようにするんだよ」
と教えてくれました。

わたしは、お父さんの話を聞いてもどんな
物なのか分からなかったから、本物のさぼう
ダムを見に行ってもらいました。とても大
きくてビツクリしました。わたしは、「これ
ならすごい力の流れてくるし世人の力にもぜ

っ
たいにかてる。L

と思っ
てあんしん
しました。

み
んなが
すん
でいる
所を
まも
るた
めに、
た
く
さん
さぼ
う
だ
ん
を
作
っ
て
も
ら
っ
て、
い
い
お
い
ち
ゃ
ん
ち
の
よ
う
に
こ
め
い
思
い
を
し
な
い
場
し
ょ
か
た
く
さ
ん
あ
っ
た
方
が
よ
い
と
思
い
ま
し
た
。